



祇園祭 (7月最終週の木曜日から4日間)

玉のような汗を飛ばす男衆の大神輿。
若き女性の肩にゆられる姫神輿。
筑西最大の夏の風物詩「祇園まつり」の
迫力とエネルギーは圧巻です。



今週のプログラム

会員卓話 馬場 保 会員

次週のプログラム

4月28日 公開例会



会長/永盛 武 副会長/加藤昌美 幹事/中里泰久 会長エレクト/永井啓一
クラブ会報・広報・雑誌・記録委員会 委員長/神山芳子 副委員長/菊池祥明・木幡 浩・堀江 勤

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール(〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511)
ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp



前例会報告 第2826回 2018/4/11(水)

お客様 ようこそ下館RCへ

日向野ひさ子様(筑西市国際友好協会会長)
 飯田恵子様(筑西市国際友好協会副会長)
 神原重子様(筑西市国際友好協会副会長)
 藤川寧子様(筑西市国際友好協会監査)

会長挨拶 永盛 武会長

4月1日の母子島花見例会には多くの会員皆様の参加を頂き有難うございました。

お陰様で天候にも恵まれ大賑わいでした。

さて、4月8日は「花まつり」でした。つまりお釈迦様の生誕祝です。いつの頃からかクリスマスは派手に行われますが、仏教徒である我々の花まつり(仏生会)は行われなくなりました。

私の子供の頃は、中館観音堂の前に釈迦像が飾られ、頭から小さな柄杓で「甘茶」をかけ無病息災を願い、甘茶を分けてもらい帰ったものでした。今では中館の幼稚園でお行っているとか?

先日 毎年のことながらお寺さんから紅白の「ラクガン」が配られてきました。これを家内と少し食べ家内安全無病息災を願いました。

4月28日は移動例会と公開講演会ですので皆様のご協力をお願いいたします。

「お辞儀の意義①」 安岡正篤著「一日一言」より

たいていの人は、お辞儀というのは「相手に敬意を表す」ことと思っているが、それは第二義である。第一義は相手を敬するということではなくて、「自らを敬す」ということである。

例えば仏典にお辞儀ということを書いて、「吾を以て汝を敬し、汝をもって吾を敬す」と言っている。つまり、お辞儀をするということは「自分が相手に敬意を表わすと同時に、相手を通じて自分が自分に対して敬意を表す」ことである。

理事会報告 中里泰久幹事

- 6月プログラム承認
- アクトクラブについて(5分区で支える:会員確保と負担金の軽減・名称変更有り)
- 内山勝洋会員の所属委員会の承認

- 慶弔規定変更の承認
- 公開講演会役割分担の承認

幹事報告 中里泰久幹事

○しもだて紫水RCより創立30周年記念式典参加のお願いが届いております。

日時 5月12日(土)午後1時より
 式典 午後2時~3時半
 講演会 八木沢壮六氏講演会
 3時40分~5時
 祝宴 午後5時半より7時
 場所 ホテルニューつたや

○3RC合同新年会の決算書受理

○ボーイスカウトより総会の案内受理

日時 4月22日(日)午後6時~
 場所 光徳寺

○筑西市国際友好協会より日本語教室第51期開講式の案内受理

日時 4月17日(火)午後7時~
 場所 しもだて地域交流センター

○筑西きぬRCより100回記念7RC親善ゴルフ大会の案内受理

日時 5月18日(金)午前8時20分集合
 場所 小名浜オーシャンホテルゴルフクラブ

卓話 筑西市国際友好協会



協会活動について 日向野 ひさ子 会長

本日は飯田副会長、神原副会長、藤川監査の4名での参加です。お配りしたプリントをご覧ください。明野、協和、関城、下館4つの国際交流会が市の指導により平成27年4月1日に「筑西市国際友好協会」の名称で設立。現会員は84名です。

第一のメインは筑西市に住んでいる2000名



余りの外国人が正しい日本語を話し、住みやすい日常生活が送れる事を願い「日本語ボランティア教室」を開いています。

日本語教室については、後程 長く講師をしております神原副会長より説明があります。

月例会は金曜日に行っております。外国人が一人でも多く参加出来るプランを検討し役員それぞれの意見を尊重し、そして日本人とは異なり約束の時間やフットワークにかなりのズレがありますが、そこは我慢のしどころで時計を見ながら相手の姿が見えるまで待ちます。

8月16日のアルテリオ広場での盆踊りは毎年参加しています。今年は新調したオレンジ色のお揃いのハッピーを着て雨の降る中で踊り、団体では市長賞、個人でも一等賞を受賞しました。外国人は踊るのも歌うのも大好きです。

9月は、日本の家庭料理を作りましょう！と和の料理教室を行いました。去年は天ぷら、肉じゃが、野菜のごまあえ、けんちん汁、唐揚げ。今年のはり巻きずし、冷好、酢の物、そしてニラの玉とじ汁、その中でも のり巻きはとても楽しそうにいろいろな具材を入れ、慣れない手つきで作っていました。

10月はバーベキュー交流会、宗教により肉が食べられない人には魚類や野菜を多く用意します。多くの民族が集まるといろいろ大変な事もありとても勉強になります。特に包丁を使っただの皮をむいたり切ったりは、刃を向けていたので思わず「アブナイ！」と大声を出してしまいました。国が違えば習慣も違います。

11月末は恒例のりんご狩りです。大子方面へ市の大型バスにて40名位、外国人の友人や家族と会員、バスの中はとても賑やかです。りんご園は毎年同じですので、すっかり顔なじみのおばあちゃんが優しく迎えてくれます。温泉入浴体験もしますが、赤いりんごがプカプカ浮いた温泉で裸の付き合いの国際交流です。

12月16日「ちくせい協働まちづくりフォーラム」に参加、各ボランティア団体の活動発表を聞き、交流タイムが設けられ、コーヒータイムには、結城の城西病院にある、タイ王国麻薬撲滅プロジェクトのドイトンコーヒーを私達会員と共に民族衣装を着た2人の若いタイ女性が美味しいコーヒーを出しました。とても美味し

いですネ〜と好評でした。

今年度最後のイベントは、3月25日開催“ふれてみよう！身近な異文化”手作りカレー100食分を用意し完食となりました。

今年は逆バージョンで市役所協働課の小菅さんの海外体験発表でした。自分のアメリカ、オーストラリアでの体験談です。英語が良く分からずにアメリカの一般家庭にホームステイをし、英語教室に入っても日本人が誰もいず、未熟な英語で甘くみていた語学留学は本当に辛く大変でした。話せないのに、なぜアメリカに来た！等と叱られ、そのお陰で英語がマスター出来ました。でも就職をしたのはアメリカではなくオーストラリアで、とても優しい人々に囲まれてのワーキングでしたと貴重な体験談でした。その後、フランス、スリランカ、タイの三人の生徒による日本語スピーチがあり、未だ来日して日数が少ないにもかかわらず、とても上手に自分の思いを述べた内容でした。

来月26年になるブラジル人サントスさんのアコースティックギターにより弾き語りは毎回おなじみです。サントスさんと男性会員とのギターによるコラボがあり、自然と交流の輪が広がっている事を感じるイベントでした。

この様な盛り沢山の事業が出来ますのも下館ロータリークラブ様を始め、他団体の方々のご支援ご協力があったの事です。どうぞ今後とも本会へのご支援宜しく願いを致しまして私の発表とさせていただきます。ご清聴有難うございました。又、日本語教室の入講、閉講式、各イベント開催につきましては、毎回ご案内させて頂いております。是非ご出席を頂き、本会への更なるご理解を頂けます事を願っております。

日本語教室について 神原 重子 副会長

本日は日頃よりご支援ご協力を頂いております日本語教室についてお話ししたいと思います。

日本語教室は毎週火曜日の夜7時から8時30分までアルテリオに於いて開いております。

A.B.C.の3つのクラスに分けて行っておりますが、現在40数名の外国人の方が日本語を勉強しています。4月17日に開講式が行われますが、お陰さまで今年で51期を迎えることになりました。半年ごとの区切りで開講してお



りますので今年で26年目になります。

私は日本語講師を始めてから15年で、まだまだ未熟者ですが、中には発足当時より25年間続けているベテランの講師も数名おります。長い間強い意志を持って続けているようです。

現在講師は8名ですが人数がまだまだ足りません。ぎりぎりの人数でやっていますので、もし興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら是非お声をかけて頂ければと思います。

講師になるには茨城県の国際交流会主催の日本語講師養成講座を20時間受けて頂くことになります。今年50代半ばの女性が養成講座を受けて下さり、4月から講師として来られる予定です。積極的な方で大変期待しており、日本語教室に通ってくる生徒さんは国別に見ますと現在スリランカ、ベトナム、タイ、フィリピンの順で、少数ですが中国、アメリカ、カナダ、フランス、オーストラリア、バングラディッシュの方がおります。

ベトナム人の場合は企業の研修生が多く、研修生の場合は国で日本語を勉強して厳しい試験を受けて来ているので良く出来る方が多いようです。その場合はその方のレベルに合ったクラスに入って頂くことになります。

英語圏の方では、幼稚園の英語の先生、小中学校、高校のE L Tの方も最近増えています。

就労目的の方が多いですが、中には日本人と結婚して日本語を習いに来ている人もいます。

昨年日本人女性と結婚したフランスのパティシエの方、この方はケーキ屋さんで働いています。それからお蕎麦屋さんの娘さんと結婚したオーストラリアの方、この方はお蕎麦屋さんを手伝いながら英語の講師をしているようです。そして3年前に日本人男性と結婚したイタリアの女性。この方は教室に来ていましたが2年前に女の子を出産してしばらく休んでいましたが、又4月から来る予定で私たちも大変喜んでます。このようにずっと日本にいる方は何回も繰り返し日本語教室に通うのは可能です。

教室の様子ですが先日数えてみますと、1つの教室に8カ国の人たち、和気あいあいとした雰囲気の中熱心に勉強しています。言葉や文化風習が違う人たちが1つになって日本語を習っているという光景は素晴らしいと思います。

お国は様々ですが、皆さん大きな夢と希望を持って、日本に来て頑張っています。言葉が通じないのは自分の思いが伝わらないし、不安になることが沢山あると思います。企業の中に於いては言葉の意味が理解できず、大きな怪我につながらないとは言い切れません。不安を抱えた外国人の方々に日本語教室がお役にたてればと思います。

そして、これからも外国人のみなさんが日本に来て良かったと思っていただけるよう頑張っていきたいと思っています。

スマイルBOX 岩崎 晴男 委員長

結婚記念 日向野陽・永盛 武さん
 瀧田昌甫・中丸 健さん
 中里泰久・永井啓一さん
 百目鬼博行さん

パートナー誕生 早瀬浩一・百目鬼博行さん
 関谷 徹・永井啓一さん

国際友好協会 会長 日向野様をはじめ皆様お来訪を記念して。

卓話宜しくお願い申し上げます。(敬称略)

永盛 武・中里 泰久・日向野 陽
 小林 一彦・加藤 昌美・永井 啓一
 関谷 徹・鈴木 光則・神山 芳子
 外山 壽彦・新井 利平・鈴木 健一
 潮田 武彦・馬場 保・新井 和雄
 岩崎 晴男

本日の合計 66,000円 累計 845,000円

出席報告 鈴木光則委員長

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
32	20	9	1	2

■メイクアップ(敬称略)

3月2日 カスタマングップRC 新井和雄
 3月3日 チトワンRC 新井和雄
 3月4日 アンナプルRC 新井和雄
 3月11日 地区財団委員会 新井和雄
 4月4日 結城RC 潮田武彦 神山芳子
 4月8日 2710地区 広島RC 神山芳子